

安倍政権の行方

朝日新聞特別編集委員

星 ほし

浩 ひろし

- *甘かった朝日新聞の管理体制
- *分かりにくかった集団的自衛権の議論
- *安倍氏と谷垣氏の本質的な違い
- *消費税先送りは対策がより難しい
- *まだ世論が反対の原発再稼働
- *保守分裂になった沖縄県知事選
- *地方創生には自助努力が不可欠
- *二大政党による政権交代を受け入れよう
- *中国の変化を見極めて日米の連携を
- *好き嫌いではなく中身で冷静に判断



柴生田 それでは開会いたします。（拍手）

今日はおなじみの星浩さんに来ていただきました。星さんにはあまり責任のないことではあります。星さんにはあまのり責任のないことではあります。星さんにはあまのり責任のないことではあります。星さんにはあまのり責任のないことではあります。秋の政局や今後の安倍政権についてお話をいただきたいと思えます。

星さんは、最近ご著書を出版されました。政治についての本はいろいろございますが、官房長官にスポットを当てたものはたいへん貴重なものがございます。ユニークな視点から皆さんの新しい考え方に結びつくようなものが得られるかと思えます。

星 浩
（拍手）
それでは星さん、よろしくお願ひいたします。

甘かった朝日新聞の管理体制

星 皆さんこんにちは。最近こういうところに出ると最初に「申し訳ありません」というところから始まらなくてはならないので、少し調子が悪いのですが（笑）、今ご紹介にありまして。簡単にこの間、私の勤めている会社で不祥事がいくつありました。皆さんにご心配をおかけしているうえに、ジャーナリズム全体への信頼を損なうようなことになりましたので申し訳なかつたと思えます。

簡単に話しておきますと、二つとも吉田問題で少し混同してしまいかねないのですが、一つは、吉田清治という人が32年前に山口県の外郭団体として朝鮮半島に行つて、戦争中に木